

信号が“青”に変わっても、発信する前に、左右確認 横断中の女性はねられ死亡

2015年09月13日

12日午後0時25分ごろ、千葉県の交差点で、歩いて横断していた無職の女性(76)が、右から直進して来た乗用車にはねられた。女性は頭を強く打ち、搬送先の病院で死亡が確認された。警察は乗用車を運転していた塗装業の男性(37)から任意で事情を聴き、詳しい事故原因を調べる。同署によると、男性は「赤信号が変わり発進したら横から女性が出てきた。急ブレーキをかけたが間に合わなかった」などと話しているという。

日没前後の交通事故死 9月以降に大幅増

ドライバーは、“こまめに休憩！”
“重大事故”が発生してからでは、“遅い”

大型スーパー付近、高齢歩行者の“危険横断”に注意！

トラック事故の特徴 “追突事故”が多い
「わき見運転」、「漫然運転」、「思い込み運転」

「ヒヤリ」は、事故の「予兆！」
「安全確認」で、危険な「まさか…」を根絶！

- 子供の飛び出しに要注意！
- スピードを落として、しっかり安全確認！
- うっかり・ぼんやりによる交通事故を防止しましょう

バック時は 降りて確認 乗っても確認

追突、玉突き事故を防ぐ 交差点手前で止まる時は車1台分のスペースを空けて止まる

交差点 「右左確認／よ～し！」

コンビニで、「バックで発進」 車が女性ひく事故 救命措置行うも死亡

◆バック時は、後方の確認を、「降りて確認、乗っても確認」◆

2015/09/13

12日午前9時半ごろ、静岡県のコンビニの駐車場で、男性医師(42)が車をバックで発進させたところ、歩いていて近くに住む女性(86)をひく事故がありました。女性は救急車で運ばれ、医師も同乗して救命措置をとったということですが、運ばれた病院で死亡が確認されました。医師は警察の調べに対して「女性がいることに気がつかなかった」と話しているということです。

大型トラック“追突”、1人死亡、3人けが

2015年9月14日

13日午後11時10分ごろ、群馬県の関越道で、路肩に止まっていた乗用車に大型トラックが追突した。乗用車に乗っていた4人のうち、無職の女性(20)が死亡し、他3人が重軽傷を負った。高速隊は、トラックを運転していた運転手の男性容疑者(34)を自動車運転死傷処罰法違反(過失運転致傷)の疑いで現行犯逮捕した。高速隊によると、乗用車はパンクしたため路肩に止めていたという。現場は片道2車線の見通しの良い緩やかな右カーブ。

“労災事故” 同じ機械で、3カ月に指切断事故2回 金属プレス業者を書類送検

2015/09/12

プレス機械で作業する従業員の安全を確保する措置をとらなかったとして、労働基準監督署は、労働安全衛生法違反の疑いで、大阪府の金属加工会社と男性社長(64)を書類送検した。事故は4月30日に発生。プレス機械で加工作業をしていた従業員が右手の指3本を切断した。同社では2月21日にも、同じ機械で作業していた別の従業員が、左手の指3本を切断する事故があったばかりで、同署は安全環境が改善されていなかったとみている。

交差点 横断歩道のない場所を横切って…、右折の車にはねられ 祖母はねられ死亡、孫は無傷 抱いて横断中

2015/09/12

12日午前10時20分ごろ、宮崎県で、孫(2)を抱いて横断していた近所の店員の女性(57)が軽トラックにはねられた。女性は頭を打ち、意識不明の重体で病院に運ばれたが死亡した。孫にけがはなく、はねられた時に女性がかばったとみられる。警察は、自動車運転処罰法違反(過失傷害)の疑いで軽トラックを運転していた無職の男性容疑者(81)を逮捕。同署によると、現場は交差点近くの片側1車線の道路。女性は帰省中の孫と近くに墓参りに出掛けた帰りだった。横断歩道がない場所を横切っており、容疑者が交差点を右折した直後にはねた。事故後、通行人が1人で泣いている孫を目撃したという。